

消費者被害注意報

No. 128

今すぐ修理しないと危ない！？ 豪雨などに乗じた点検商法にご注意！

【事例】

大雨により自宅が浸水し、停電して困っていたところ、見知らぬ業者が訪ねてきて、「無料で漏電点検をする」と言われて承諾した。業者は分電盤を見た後、「水に濡れていて危険。今すぐ交換が必要だ」と不安をあおり、その場で工事を行った。代金として 60 万円を請求されたため支払ったが、結局、電気は点かないままで、直っていなかった（70 歳代男性）。

⚠ 悪質業者の特徴 ⚠

- ・突然の電話や訪問で、「分電盤」「屋根」「雨どい」「床下」「外壁」などの無料点検を持ちかけます。
- ・点検後に「このままだと大変なことになる」と不安をあおり、実際には不要な修理や高額な契約をその場で迫ります。



- 大手会社・契約している会社等を名乗る相手であっても、安易に点検させないようにしましょう。
- 点検を断る連絡ができず訪問された場合には、インターホン越しに点検を断りましょう。
- 点検させてしまっても、その場では契約をせず、複数の業者に見積を取ったり、ご家族と相談したりなどしてよく検討しましょう。
- 「火災保険で自己負担ゼロ（無料）で直せる」という言葉を鵜呑みにしないようにしましょう。
- 無料法定点検について、次回点検時期等を日頃から確認しておきましょう。
- 不安や不明な点があれば、すぐに消費生活センター等に相談しましょう。

悪質商法
ひっかからん蔵



千葉豪雨で被災された方々への各種支援制度等のご案内はこちらをご確認ください。
・罹災、被災証明書の発行 ・経済的な支援 ・住まい、生活の支援 など

商品・サービスの契約トラブルは消費生活センターへ
消費者ホットライン(全国共通) ☎ 1 8 8 (いやや)